

抱えていた課題

- 県内の鉄筋工事業における魅力ある企業づくりを目指す中で、若手の人材育成及び人材の確保が課題となっている。

課題解決のための 取組内容

① 能力の見える化

「職業能力の体系」モデルデータを活用し、従業員から現場の意見を集約し、職務に必要な業務内容について明確化した。

② 能力開発の見える化

「職業能力の体系」モデルデータを活用し、明確となった職業能力について年代別に整理し、経験に応じた人材育成プランを提案した。

アウトプット (成果)

- 人材育成プランを作成することで、入社からの人材育成の流れが明確となり、採用活動において、求職者に対する広報の強化につながった。
- 仕事に必要な作業を整理することで、動画教材など、体系的な研修教材の作成が容易となった。